

児童の願い

- ・友だちや先生と仲よく話したり、楽しく遊んだりしたい。
- ・笑顔あふれる学校にしたい。
- ・一生懸命勉強したい。
- ・「なかよくみんなにっこり天龍小」(R4)

保護者の願い

- ・友だちと仲よく生活してほしい。
- ・小さな学校でも、いろいろなことを学んでほしい。
- ・社会人として自立し、活躍できる大人になってほしい。
- ・挨拶ができるようになってほしい

学校教育目標

龍のごとく

- 志をもって学び(かしこく)
- 豊かな感性を磨き(しなやかに)
- 心身ともに健やかに生きる(たくましく)

天龍村の子ども達に願う姿

～教育要覧より～

自然・人間・文化の豊かな郷土を
愛し世界に通用する人間になろう

子どもたちをとりまく環境

- ・自然豊かで、伝統文化が根付き、学習資源がたいへん多い。
- ・高齢化率は60%をこえるが、村民は村の発展に尽力している。
- ・村では、子どもの教育に力を入れ支援を惜しまない。

『天龍力』の育成

本年度の重点目標 (めざす児童の姿)

「自らの願いに向けて追究していく子どもの育成」

かしこく

- ・自らやりたいことを見つける
(好奇心、課題意識、願い)
- ・自ら行動する
(前向きな姿勢、積極性)
- ・自分のよさを実感する
(自己肯定感、自己有用感)

しなやかに

- ・身の回りの自然に感謝する
(村を知り、村を愛する心)
- ・多くの人との関わりから学ぶ
(思いやり、相手意識
気持ちのよいあいさつ)
- ・場に応じ、柔軟に振る舞う
(聞く姿勢、話し方の工夫)

たくましく

- ・自分の命は自分で守る
(規則を守り安心・安全な生活)
- ・自己管理をする
(健康な体と元気な心づくり
生活習慣)
- ・粘り強く取り組む
(集中、継続、がまん)

研究テーマ：「友との交流で自分の考えを広げ・深める児童の育成」
～伝える力・聴く力・話し合う力を高める指導・支援の工夫～

【地域とのつながり】

- みどりの少年団
ブッポウソウ保護活動
天ピカ お茶摘み 田畑作業
- 伝統文化を学ぶ
天龍熊伏太鼓
おやす・しめなわ、もちつき大会
- 保育園・中学校
・どんぐり向方学園との連携
・村民大運動会
- 三小合同学習
上村小、和田小

【日々の学校生活の充実】

- 教科学習
めあてがもてる「ねらい」
学び合いから深める「めりはり」
次時につながる「みとどけ」
- 少人数を活かした活動展開
連学年・縦割り活動・複式
個別最適な学び
- ICT機器を活用した学習
- 人権学習
道徳の時間、児童相談
なかよし旬間

【成長が実感できる活動】

- 健康な心と体作り
朝マラソン 健康集会
全校運動 スマイルレク
- 児童会活動
気持ちのよい「あいさつ」
自ら進んで「そうじ」
- 読書の時間
毎朝の全校読書
地域の方の読み聞かせ
- 「振り返り」活動
各授業 諸活動行事

未知の状況にも対応できる

思考力、判断力、表現力など

実際の社会や生活で生きて働く

知識や技能

学んだことを人生や社会に生かそうとする

学びに向かう力、人間性

※数値による評価

- ・全国学力学習状況調査の活用
- ・CRTの活用
- ・漢字検定、英語検定の活用

※自己評価

- ・児童による評価(9. 11月+授業)
- ・保護者による評価(11月)
- ・PTA会長による学校関係者評価(2月)

※外部評価

- ・民生児童委員による評価
- ・地域住民による評価
- ・コミュニティースクールの活用